

はじめに

平素より地域の感染症対策に御協力いただきありがとうございます。  
医療機関向け情報には **医** を、一般施設向け情報には **全** をつけています。  
原則毎月第2・4木曜日に配信し、新たな通知や感染症情報等がある場合、随時臨時号を配信いたします。  
全数報告：第9週～10週(2/23～3/8) 定点報告：第6週～10週(2/2～3/8)

全数報告疾患情報

医

—— 市川保健所管内で報告のあった疾患のみ掲載しています

※定点報告疾患については、第6週～第10週のグラフを別添しております

2類感染症	9～10週	累計(年)
結核	4	22

3類感染症	9～10週	累計(年)
腸チフス	1	1

5類感染症	9～10週	累計(年)
百日咳	1	10
梅毒	1	3
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	1	1
水痘(入院例)	1	1

発生動向トピックス

TOPICS 1 >> 3月1日～3月7日は「子ども予防接種週間」です！ 医 全

3月～4月は、新生活で人の行き来が増える季節です。

4月からの入園・入学に備え、保護者だけでなく学校関係者の皆様も予防接種への関心を高めるとともに、必ず母子手帳等の記録により接種漏れがないか確認をお願いします。

乳幼児期には免疫（病気に対する抵抗力）が未発達なため、さまざまな感染症にかかります。そして感染していくことで免疫をつけながら成長していきます。一方で、子どもがかかりやすい感染症は、風邪のように軽いものだけではありません。中には、確実な治療法がなく、深刻な合併症や後遺症を起こしたり、命を落としたりする危険がある病気もあります。そうした感染症は、かからないようにまず予防することが大切です。



## —MRワクチンの接種回数を確認しましょう！

最近、国内外で麻しん（はしか）の発生が増加しています。麻しんは非常に感染力が強く、重症化すると肺炎や脳炎などの合併症を引き起こす危険な病気です。感染拡大を防ぐためには、MRワクチン（麻しん・風しん混合ワクチン）の接種が最も効果的です。

定期接種では、第1期及び第2期の2回の接種が導入されています。麻しんについては、1回のみ接種の場合、2～5%の割合で十分な免疫を得られない場合があります。2回目の接種を忘れないようにしましょう。

令和6年度にワクチン供給不足があったことから、特例として2027年3月31日までの2年間、該当する未接種者について、各自治体の判断のもと定期接種が認められています。お住まいの自治体HP等を御確認ください。



**定期接種対象**

**1期**  
1歳～2歳誕生日前日まで

**2期**  
小学校就学前の1年間  
(幼稚園・保育園の年長さん)

**特例措置対象**

**1期**  
令和4年4月2日から  
令和5年4月1日生まれの方

**2期**  
平成30年4月2日から  
平成31年4月1日生まれの方

【参考】厚労省「令和7年度「子ども予防接種週間」の実施について」  
[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000193336\\_00009.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000193336_00009.html)  
 【参考】政府広報オンライン「小さなお子さんのいるご家庭へ 定期予防接種は遅らせずに受けましょう」  
<https://www.gov-online.go.jp/article/201410/entry-10712.html>  
 【参考】厚労省「MRワクチン」  
[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryuu/kenkou/kekaku-kansenshou/yobou-sesshu/vaccine/mr/index.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekaku-kansenshou/yobou-sesshu/vaccine/mr/index.html)

## TOPICS 2

## 薬剤耐性菌(AMR)発生の届出がありました

医 全

管内でカルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症発生の届出がありました(図1)。薬剤耐性菌 (AMR) は抗菌薬が効かなくなることで、感染症の治療が困難になり重症化、長期化、さらには死亡リスクの増大につながる重大な公衆衛生課題です。

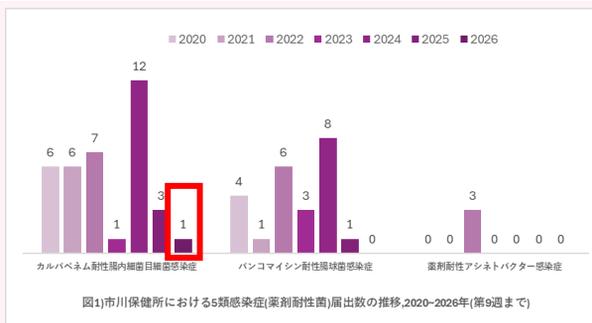
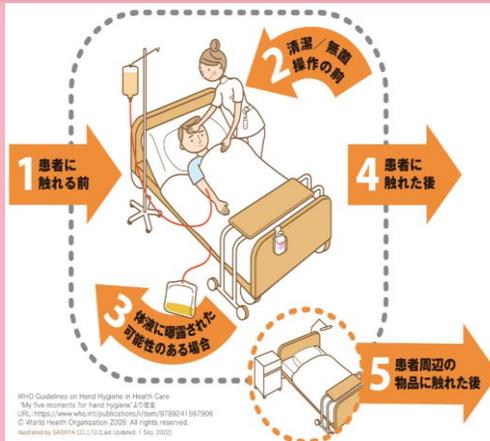


図1)市川保健所における5類感染症(薬剤耐性菌)届出数の推移,2020-2026年(第9週まで)

## 院内感染対策

感染症の原因となる病原体は、しばしば手を介して人から人に感染します。手指衛生で最も重要なことは、適切な場面で正しく行うことです。正しく手指衛生を行うためには、十分な量の擦式手指消毒剤を使用し、推奨された方法を遵守する必要があります。

WHOは5つの場面での手指衛生を推奨しています(右図)。アルコール手指消毒剤使用量のWHOの目標値は、1日1患者あたり 20mlです。市川・浦安地域においても、このWHOの目標値を指標とし、感染対策に取り組んでいます。



なお、患者ケア時に手袋を着用していても、目には見えないピンホールがある可能性や、手袋を外す際に手を汚染する可能性があることなどから、手袋を外した後も手指衛生は必要です。

# —私たちができること

薬剤耐性菌を防ぐために、私たちにもできることがあります。

## 抗菌薬はウイルスには効きません！

抗菌薬は文字通り細菌と戦う薬です。細菌とウイルスは全く別の病原体であるため、抗菌薬はウイルスには効きません。ウイルスによっておこる風邪には、抗菌薬を飲んでも意味がないのです。



処方された抗菌薬は医師の指示通りに服用しましょう！



基本的な感染対策をしましょう！



【参考】厚労省「薬剤耐性(AMR)対策」

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000120172.html>

【参考】AMR臨床リファレンスセンター「未来に使える抗菌薬を残すため薬剤耐性(AMR)について学ぼう！」

<https://amr.iijhs.go.jp/general/>

【参考】政府広報オンライン「抗菌薬が効かない「薬剤耐性(AMR)」が拡大！一人ひとりができることは？」

<https://www.gov-online.go.jp/article/201611/entry-10538.html#secondSection>

## 麻疹

医 全

千葉県では、2026年第10週に届出はなく、2026年の累計8例となりました。全国では、2026年第9週に愛知県で6例、東京都で3例、千葉県及び神奈川県で各2例、埼玉県、新潟県及び岐阜県で各1例の計16例の届出があり、2026年の累計は87例となりました(図1)。

全国的にも麻疹患者が増加しています。愛知県内の高校では集団感染事例が出ています。海外や国内の観光客の多い地域に行く前(特に修学旅行等)では、母子手帳等の記録により予防接種歴を確認しましょう。

【参考】千葉県感染症情報センター「千葉県の麻疹発生状況(2026年第10週)」

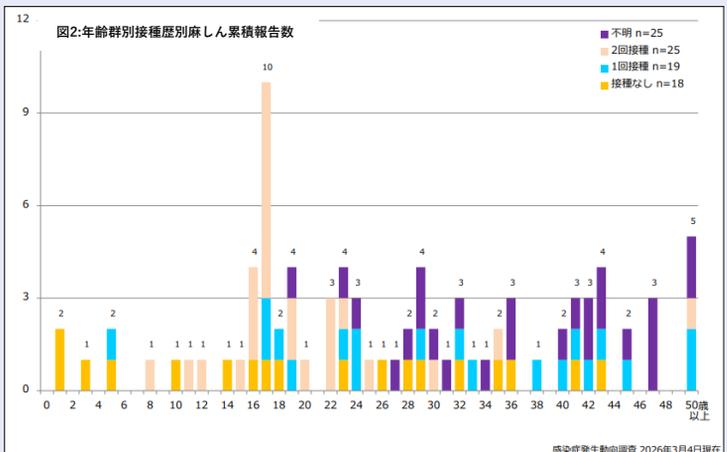
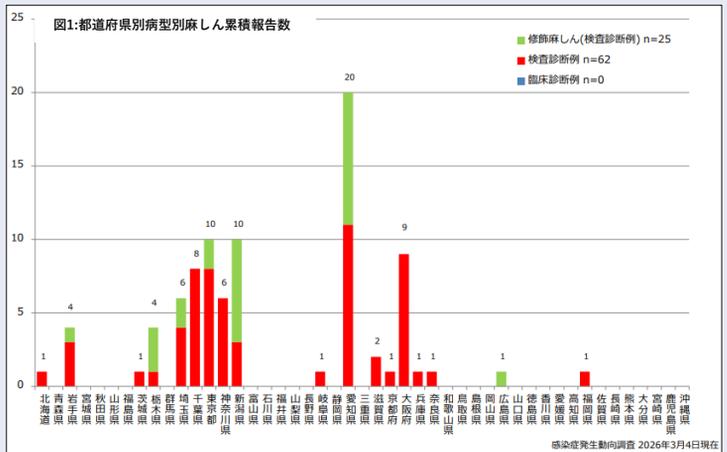
<https://www.pref.chiba.lg.jp/eiken/c-idisc/documents/202610measles.pdf>

【参考】JIHS「麻疹発生動向調査 2026年第8週」

<https://id-info.iijhs.go.jp/surveillance/idwr/diseases/measles/graph/2026/meas26-9.pdf>

【参考】愛知県「麻疹(はしか)の発生について」

<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kansen-taisaku/0000013280.html>



## ！ インフルエンザ 警報 発令 中 ！

### —— 定点医療機関における感染者数の報告は減少傾向です

市川保健所管内インフルエンザ発生状況（人）

	A型	B型	A+B型	AorB型※	臨床診断
報告数	11	319	0	0	14

（医療機関からの型報告なく不明な 70 例を除く）  
※型非鑑別キット

2026年第9週から第10週における定点各医療機関からのインフルエンザ報告数をまとめた表です

第10週の千葉県全体の定点当たり報告数は、12.44(人)でした(図1)。市川管内の報告数は、11.06(人)でした(図2)。

第10週に千葉県内で報告のあった2,011例のうち、A型62例(3.1%)、B型1,903例(94.6%)であり、B型が多い状況です。

図1

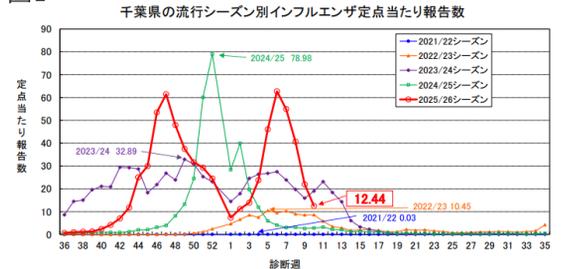
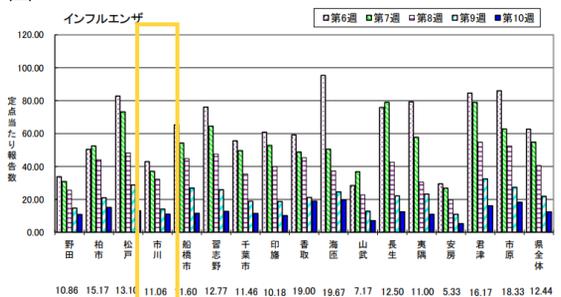


図2



感染対策

- ①手洗い・手指衛生
- ②マスクの着用・咳エチケット
- ③室内の換気 ④室内の湿度の保持
- ⑤人込みを避ける ⑥ワクチン接種

【参考】千葉県感染症情報センター

<https://www.pref.chiba.lg.jp/eiken/c-idsc/documents/202610influenza.pdf>

【参考】厚生労働省「令和7年度急性性呼吸器感染症(ARI)総合対策に関するQ&A」

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryuu/kenkou/kekkaaku-kansenshou/infuleenza/QA2025.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaaku-kansenshou/infuleenza/QA2025.html)

# 新型コロナウイルス感染症

### —— 定点医療機関による感染者数の報告は減少傾向です

第10週の県全体の定点当たり報告数は、前週の1.40人から減少して、1.34人となりました。

地域別では、松戸(3.15)、夷隅(2.50)、香取(2.20)保健所管内が多いです。

市川保健所管内の報告数は、前週から減少し、1.00(人)となっています(図2)

図1

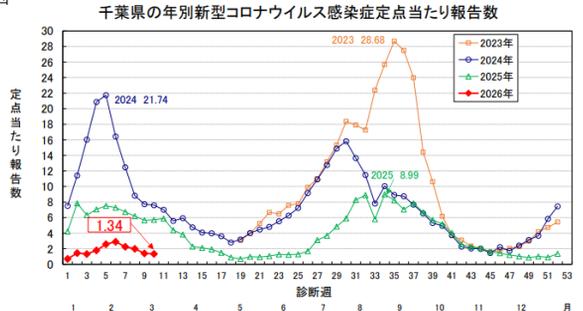
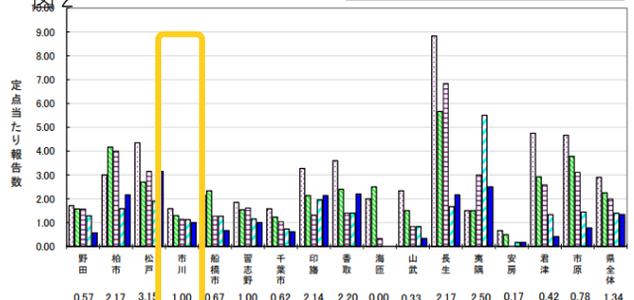


図2



感染対策

インフルエンザを予防する方法と同様です

【参考】千葉県感染症情報センター

<https://www.pref.chiba.lg.jp/eiken/c-idsc/documents/202610covid19.pdf>

【参考】千葉県・新型コロナウイルス感染症について

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kenfuku/kansenshou/ncov/covid19-chiba-index.html>

- ・【医療機関の皆様へ】1~4類感染症及び5類感染症の一部(麻しん・風しん・侵襲性髄膜炎菌感染症)の発生届を御提出いただく際は、発生届(オンライン・FAX等)の御提出と併せて保健所までお電話をお願いいたします。なお、閉庁時であっても速やかに保健所へお電話いただきますようお願い申し上げます。
- ・2月1日より疾病対策課の電話番号が変更となりました⇒【047-377-1104】
- ・閉庁日にお電話いただいた場合、「千葉県保健所夜間休日受付センター」の連絡先のアナウンスが流れますので、当該センターに御連絡をお願いいたします。



◀◀感染症法に基づく 医師の届出ハンドブック

[https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/pamphlet\\_A4.pdf](https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/pamphlet_A4.pdf)

- ・登録アドレスの廃止、変更等は下記アドレスまで御連絡をお願いします。
- ・いちうら感染症情報は、毎月第2・4木曜日を配信予定としていますが、事情により配信が遅れる場合があることを御了承ください。
- ・いちうら感染症情報の内容は主に公的機関の情報を基に作成し、できる限り最新で正確な情報発信に努めておりますが、各登録機関の責任において御利用ください。
- ・また、メールの安全性についても千葉県の情報セキュリティ対策により安全性の確保を図っておりますが、各登録機関におかれましてもセキュリティ等の注意をお願いいたします。

配信元

千葉県市川健康福祉センター  
(市川保健所)  
いちうら感染症情報  
ichiurainf@pref.chiba.lg.jp